



# 月根尾

## 12月

253号

【「月根尾」とは、学校のある地域の古名「突根尾原」に由来する地名です】

1年生

2年生

中高一貫教育

## 飯南ジョブフェア

11/18

今年度は16の企業、5名の個人の方にお越しいただき、生徒が希望する4つのブースの話をお聞きしました。後半2回は、赤来中学校、頓原中学校の2年生にも3年ぶりに対面参加してもらうことができました。

各ブースでは、会社概要や仕事内容はもちろんのこと、その職に就いたきっかけや、やりがい等もお聞きしました。そして、生徒からの質問にも丁寧に答えていただきました。多くの企業で活躍する本校卒業生の姿からも、より地域で働く魅力を感じることができました。

### 参加企業・個人 ※敬称を略させていただきます

- ・森島建設株式会社
- ・有限会社中山板金
- ・飯南町役場
- ・株式会社ニチフレ島根
- ・飯南町社会福祉協議会
- ・オージェイケイ株式会社
- ・株式会社後藤建設
- ・特別養護老人ホーム愛寿園
- ・株式会社あゆみ
- ・雲南消防本部
- ・島根県警察本部
- ・島根県農業協同組合
- ・飯石森林組合
- ・有限会社一福
- ・株式会社飯南トータルサポート
- ・島根電工株式会社
- ・井上頼重・井上優
- ・高橋利英
- ・森脇渉
- ・桐山尚子

生徒からは、「島根のことが好きで、この仕事に誇りを持っておられることが伝わってきて、私も将来やりがいを感じ、誇りを持てるような仕事に就きたいと思った。そして、目の前のことを楽しみ、自分自身の価値観を見つけていきたい。」「私たちが知らないところで、たくさんの支援を行ってくださっていることで今の私たちの幸せがあると思うので、日々感謝の気持ちを持ち生活していきたい。」「町との関わり方は自由だと感じたし、話を聞いて、より自分の住む町のことを大切にしたいと思った。」「その職種のメリットもデメリットも教えてもらい、たくさんの視点から考えることができた。」などの感想がありました。

生徒は話を聞く中で、働く姿勢や将来目指す姿を感じ取り、地域貢献についても学ぶことができました。また、会社の名前からイメージする仕事とは別の仕事内容や働き方があることも知ることができました。

普段はなかなか聞くことのできない部分もじっくりと教えていただき、実りの多い時間となりました。ご協力くださった皆様、ありがとうございました。



今年度もオンラインでの開催で、小中高の児童生徒が地域の課題解決型学習で行ってきた内容を発表しました。

本校の発表は、3年1組の課題研究4班(梅木結花さん・藤原光基さん・山崎衣三里さん)のテーマ「フルーティーアート」でした。町内の廃棄作物を用いた口に入れても安心な無添加絵の具を作成し、子育て世代の保護者の交流や、親子で楽しめる時間を作ろうと、参加型イベントの企画を考え発表しました。失敗談も含め、良いものを作ろうと何度も試行していることや、発表する力、質問に回答する姿勢等も評価してもらいました。



その他に、2年2組の生徒は小中学生の「飯南町カルタ作り」「町内の木材を使ったツリーハウスやアスレチック作りの提案」「色の癒しと食を繋げた取組」等の全ての発表を聞きました。一人ひとりがそれぞれの良いところやもう一歩踏み込むためのアイデアを考えた後、代表生徒がオンラインで伝え、意見交換をしました。▶ 様々な発表に、「発想がおもしろかった」「興味深い内容で視野が広がった」と話していました。



学校種を越えた児童生徒と、飯南町に携わる大人が繋がりを持つ貴重な時間で、飯南町についてそれぞれの立場でじっくりと考えることができました。

## 3年生 ～進路の実現に向けて～

9月から3年生の就職試験や推薦入試が始まっています。本校では、一人ひとりの進路実現のために、放課後の補習に加え、書類作成や面接、小論文等の個別指導を行っています。放課後は、様々な先生に指導を受けようと、空き教室を使って積極的に学ぶ姿が見られます。

また、校外に出て町政座談会に参加した生徒や、目指す職種に携わっておられる方にインタビューさせてもらった生徒等もいました。

生徒からは、「先生によってアドバイスの視点が違い、新たな考えを持てるようになった。練習を重ねることで、なぜその道に進みたいかをじっくりと考え、その分野の良さを改めて感じ、モチベーションに繋がった。」「様々な先生に見てもらうことで自分に足りないところをアドバイスしても

らい、対応力がついた。本番では言いたいことをしっかりと伝えることができた。」「礼法や身だしなみ、言葉遣い等も一から教えてもらい、自信を持って自分の意見を言えるようになった。」「その職について調べたり地域の方に話を聞いたりして、どんなことが必要か分かり、改めて飯南町でその職に就きたいという思いが強まった。」等が聞かれました。その他に、「飯南ジョブフェア(\*1ページ参照)で直接話を聞かせてもらったことも進路の参考になった」という生徒もいました。1・2年次のキャリア教育の積み重ね、地域の方々のご協力が進路選択の一助となり、将来の道に繋がっている良さを感しました。

今後も、教職員も一丸となり、最後の一人まで進路実現できるようにサポートしていきます。



## 生徒会発足!



### 生徒会長挨拶

この度、生徒会長になりました稲田七星です。選挙の時はたくさんの応援と御協力本当にありがとうございました。みなさんの期待にお応え出来るよう、生徒の皆さんが「明日も来たい」と思える飯南高校になるよう、生徒会のみならず全力で活動していきます!

活動していく中で、坂での挨拶や地域の方との交流など今まで飯南高校で受け継がれてきた飯南高校の良さを活かしていきながらも、クラスルーム・SNSの有効活用や衣替えの廃止、生命地域ラボとのコラボなどたくさんの新しいことにもチャレンジしたいと思っています。

【会長】稲田 七星  
【書記】大畑 朱音  
【副会長】中條屋 健  
          和久利 昊生  
          景山 栞史  
【会計】奥野 瑠莉  
【議長】福田 絃真  
          藤原 みず季  
          鈴木 佐和

また、コロナによる影響が小さくなっている今、できるだけコロナが流行する前の学校生活をとりもどせるよう、様々な行事を企画していこうと考えています。そのためにも生徒のみなさんの意見がとても大切です。どんな些細な意見でも構いません。「〇〇して欲しい」「こうなったらいいな」などたくさんの意見をいただけたらうれしいです!

私自身、笑顔忘れず、周りの方からの意見を大切にしながら、学校のために自分に今できることを常に考えて活動してまいります。頼りないかと思いますが、1年間よろしくお願いします!

### 地域の良さを体感

## ～3年ぶりの囃子～

例年10月、11月に、飯南町では各地区の宮にはやしこ囃子奉納が行われます。新型コロナウイルス拡大に伴い、ここ2年間では行われていませんでしたが、3年ぶりに町内では来島地区の宮で囃子奉納が行われ、本校の生徒も宮の祭りに参加しました。県外出身の寮生もホストファミリーの皆さんにお誘いいただき、地域の伝統行事を体験しました。

囃子に参加した生徒は、「小さい子からお年寄りまで大勢集まっていて、活気があふれていたし、地域のまとまりを感じた。(寮生)」「祭りを見る側ということはあったが、参加する側というのは今まで無かったので、とても新鮮で、地域の方の気合を感じた。皆さんに親切にいただいて、とても楽しかった。(寮生)」「短い時間だったが、その分引き締まっていて楽しめたし、やり切った。

色々な年代の方と話せるいい機会、協力してできたと思う。今年が最後の参加になるかもしれないが、小さい頃から参加していた伝統行事に久しぶりに参加でき、かけがえのない思い出になった。(3年生)」と話していました。

地域に根差した伝統文化に触れ、地域の方の思いを聞き、飯南町への理解を深めることができました。そして、人と人の繋がりや世代間交流の温かさを体験させていただきました。ありがとうございました。



## 島根県高等学校バレーボール選手権大会

【1回戦】飯南 0 - 2 松江南



## 島根県高等学校新人ハンドボール大会

【1回戦】飯南 28 - 10 松江工業

【2回戦】飯南 22 - 26 松江東

【3位決定戦】飯南 29 - 16 松江高専



## 野球部

## 野球教室



飯南町スポーツ少年団「飯南ワイルドボアーズ」の小学生を対象に、野球教室を実施しました。ウォーミングアップを一緒にした後、キャッチボール、守備、バッティングなどを高校生が指導しました。練習の最後に、高校生がバッティングを披露した際、小学生は打球の速さに声を上げて驚いていました。高校生がホームランを打ったときは、とても盛り上がり、大歓声となりました。

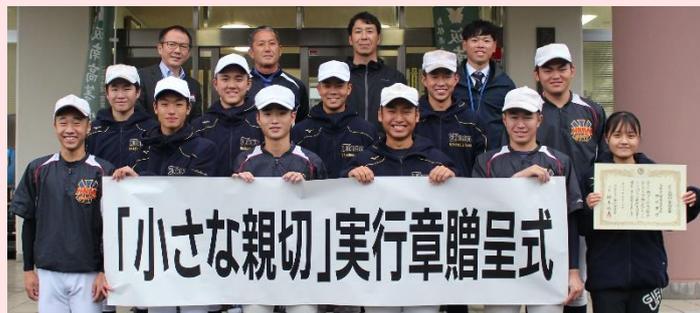
参加した小学生は、「いろいろなことを教えていただきました。最後に硬式球を打って、楽しかったです。高校生のような打球を打てるように、これからも練習を頑張ります。」と話してくれました。キャプテンの原涼成さんは、「教える立場というのは普段体験することがないので、新鮮でした。子どもたちも、普段とは違う環境で野球の楽しさを味わえたのではないかと思います。子どもたちに野球の楽しさを伝え、夢や希望を与える野球部でありたいです。」と話していました。



## 「小さな親切」実行章で団体表彰されました！

「小さな親切」運動実行委員会から、野球部が「小さな親切」実行章を授章しました。野球部の生徒が、応援して下さる地域の方々への恩返しとして自発的に始めた通学路や高校周辺のゴミ拾い、積雪時の雪かき、昨年の豪雨災害時に災害復旧ボランティアに参加し、泥の運搬や瓦礫の撤去作業を行ったこと等が評価され、団体受章となりました。

11月30日には、実行委員会 山陰本部事務局から来校くださり、実行章の賞状をいただきました。2年生キャプテンの原さんは、「ゴミを拾うことで運も拾っていると思う。野球のためにも地域のためにも、このような活動を続けていきたい。」と話し、3年生が始めたゴミ拾いを今後も続けていく意欲を聞かせてくれました。



\*写真には写っていませんが、3年生も含めた野球部が表彰されました。

## 1月の主な行事予定

4日(水) 開寮(正午)

10日(火) 始業式

13日(金) 3年生学年末試験(～17日)

14日(土) 大学入学共通テスト(～15日)

17日(火) 3年2組特別補習(～2月22日)

18日(水) 3年生家庭学習期間(～2月27日)

20日(金) 高等学校入学者選抜試験による  
特別休業日

26日(木) 3年生出校日①